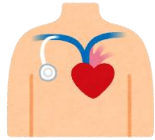
中心静脈ポート造設術パス（患者さん用）

病棟　　階　　号室　　様

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療をおこないます。

説明年月日　　年　　月　　日

日程	月　日	月　日	月　日	月　日
	入院日	入院１日目	入院2日目	入院3日目
	挿入前日	挿入当日	挿入翌日	挿入後２日目
食事	医師の指示どおりです 			
清潔	シャワー浴ができます 	挿入後、シャワー浴をすることができます 挿入部の状況や中心静脈ポートを挿入後すぐに使用して治療を開始する場合は、 主治医の指示によりシャワーができない場合があります		
活動・ ﾘﾊﾋﾞﾘ	院内を自由に歩けます 	院内を自由に歩けます 挿入後、痛みやガーゼ汚染がみられる場合は速やかにお知らせください 		
排泄	 尿量を確認するために、 病棟トイレの指定の容器にその都度溜めていただくか、ご自身で測定して頂くことがあります 必要時、手順等ご説明します			
処置		透視室で中心静脈ポートを 挿入します 翌日までガーゼで圧迫します	医師が圧迫解除します 抜糸がある場合は、 挿入部の経過をみて 外来で行います 	
内服薬	入院時に薬剤師が 持参薬の内容を 確認します 医師の指示に従って 服用してください 	挿入部の痛みが強いときは鎮痛剤の内服ができます 		
説明	術前オリエンテーションと 治療の説明をします			

状態によって、ｽｹｼﾞｭｰﾙ内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別にご説明いたします。

パス作成：2026年10月　東京女子医科大学病院